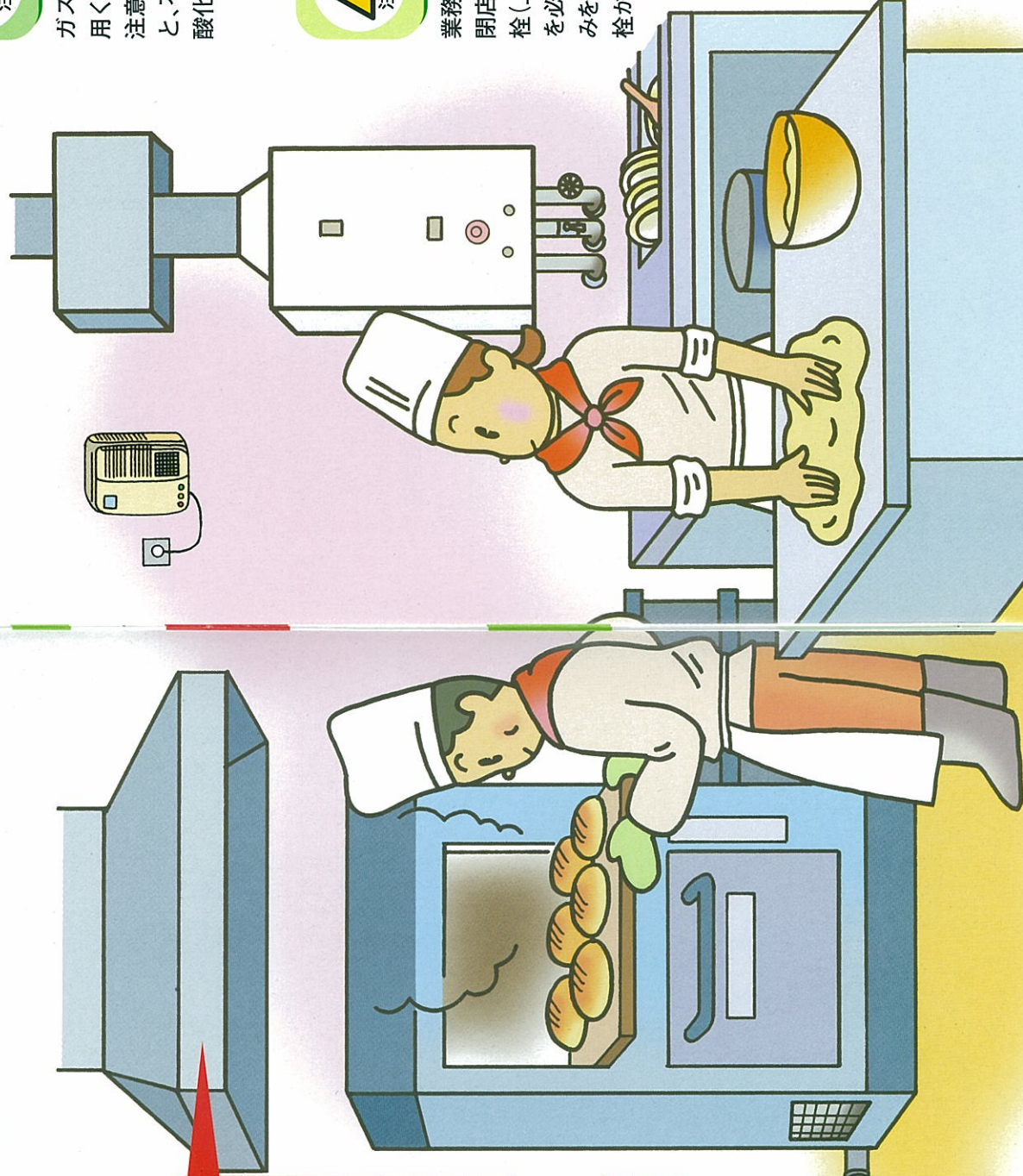


換気扇・換気装置の作動を必ず確認!



換気を忘れずに

ガス機器をお使いになるときは、必ず換気扇を回すか、換気装置を動かして、換気してください。ガスが燃焼するには、新鮮な空気(酸素)が必要です。空気が不足すると不完全燃焼を起して、一酸化炭素中毒の原因になります。つまり換気を忘れると、一酸化炭素による中毒や死亡事故につながる場合があります。

給気口は絶対ふさがない

給気口は絶対ふさがないでください。ガス機器使用中に、万が一イヤな臭いがしたり、目にしみたりしたときは、ガス機器の使用を中止し、窓や扉を開けて空気を入れ替え、すぐにお近くの販売店へご連絡ください。

ガス管をチェック

ガス管が腐食していないかときどき点検をお願いします。ガス管は調理の際の水分や塩分・酸が付着して腐食しやすくなります。

排気ダクトを使用される場合のご注意

ガス機器は、排気ファンが稼働している時間内でご使用ください。共用機械排気を行っている建物では特に注意が必要です。ガス機器の排気が十分に行われないと、不完全燃焼を起し、排気ガスが室内にあふれて一酸化炭素中毒を引き起こす恐れがあり、大変危険です。

使用後はガス機器の器具栓を必ず閉める

業務用ガスレンジなどのガス機器をご使用の際、お昼休み閉店時などで機器のご使用を終えるときは、機器のガス栓(上流側ガス栓)を閉める前に器具栓(下流側ガス栓)を必ず閉めてください。器具栓を開けたままでガス栓の栓を閉めると、次回ご使用時にガス栓を開けた際、器具栓から生ガスが流れ出る恐れがあり、大変危険です。

炎の色にご注意

正常に燃焼しているときの炎の色は青色です。炎が赤色になっていたら、機器を停止して販売店に点検を依頼してください。炎が赤色の場合、不完全燃焼となり、一酸化炭素中毒となる場合があります。

**不完全燃焼警報機能付き
ガス漏れ警報器の設置をおすすめします。**

“ガス漏れ”や“不完全燃焼”を、ランプと警報音で、お知らせします。
● 火災が発生したときに、お知らせする機能をつけた複合型もあります。有効期限(5年)がきたら、お取り替えが必要です。(ガスの種類によっては、不完全燃焼警報器とガス漏れ警報器をそれぞれ設置する必要があります。)

